

土砂災害から身を守る

花筐小学校 五年

若泉 わかみず

式羽 せきば

今年は、日本各地でもう暑になりました。

全国的に4度にせまる暑さです。しかしそれ

だけではありません。太陽の光などによりあ

たためられた空気がせきり雲になり、集中こ

雨やゲリラ雨などの大雨をふり降します。ほ

くもなんどが経験しこわかつたのを覚えてい

ます。そしてその雨水が地面にしみこむと土

砂災害になりやすくなります。そこで土砂災

害から身を守るには、どうすればいいか考え

てみました。

土砂災害の原因は、大雨によるものがほと

んどです。それは、地しんによるかけくずれ

です。地しんで発生するゆれが雨なので弱く

なつた急しや面の土をおそいとかけくずれが

おこるのでです。それは、家もこわれてしま

ような大きな力で大変おそろしいものです。

それでかけくずれの防災事業がもっとできれ

ばいいなと思いました。

大変大きな事故になるおそれがある土砂災害ですが、どうすれば被害を防ぐことができるのか考えてみました。まずは、どこか安全な場所を作って早めにひなすることが大切だと思います。それでも地震も全体がすぐに安全になるとはかぎらないので、お年よりや病気の人をふつうに生活できる人が「運んであげることができだと思いましたが、これは、おだんごの生活の中で地震のときの人たちと関わりを持つことが大事だと思えます。

土砂災害から身を守るにはひなすことです。どこにすんでいる人でも土砂災害が起こればすい所を確保にんすことができます。また、その確保にんかん単にできる方法がハカドマツアヤ土砂災害けりか情報です。ハカドハツアは災害の起これりすい場所を示したものです。家にも地震が配布されたものがあります。土砂災害けりか情報とは大雨による土砂災害が起これるさけんが高ま

にかかせない情報です。昨今の異常な大雨
大きな地震のきっかけを考えると、ほくたろ
子供も、しっかりと災害から身を守るために考
えたいといけないうのかなと思います。

一番大事なことはとにかく早めにみなす
ることだと思えます。そして命を守るために
みんなに災害についてもうとっくも、ぐいた
いです。